

小田急の企画券の概要について

2013年3月29日(金)

小田急電鉄株式会社

企画券の発売趣旨、連携体制



企画券の発売趣旨

- ・特定エリアの公共交通利用促進
- ・当該エリアまでの移動手段としての自路線の鉄道利用
- ・当該エリアでの利便性向上(乗車券を購入する手間を省く)
- ・当該エリアの知名度向上(他社路線で発売するなど)
 - →日常利用ではなく、観光を対象としたものが多い
 - 一定の需要が見込まれる施策を実施

関係者との連携体制

- ・グループ事業者(各交通機関)
- ・他事業者(各交通機関、各集客施設)
- ・商業施設
- ・沿線自治体 商業施設での協力は、観光協会を通じてお願いすることが多い 自治体が企画した乗車券との組合せ・・・鎌倉フリー環境手形B(鎌倉市)

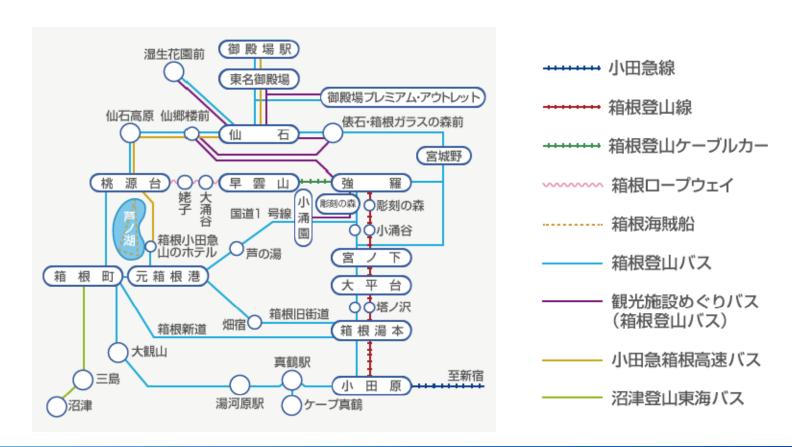
企画券の概要



グループ交通機関との連携

特定エリアにおける公共交通機関のフリー乗車券と、当該エリアまでの小田急線往復割引乗車券を組み合わせたもの。

箱根フリーパス、江の島・鎌倉フリーパス、丹沢・大山フリーパスなど



企画券の概要



特定施設との連携

特定施設特定施設の割引入場券と、当該施設最寄駅までの小田急線 往復割引乗車券を組み合わせたもの

・彫刻の森美術館クーポン、箱根小涌園「ユネッサン」湯遊びクーポン

同業他社との連携

他社のフリー乗車券と小田急線往復割引乗車券を組み合わせたもの

・小田急東京メトロパス

自社の企画券の発売、

・箱根フリーパスを西武・相鉄の各駅で発売

他社の企画券を自社駅での発売

・小江戸川越フリークーポン(西武)を小田急線各駅で発売